

豊かで清らかな
とやまの地下水を
未来に残すために



日常生活



消雪



産業



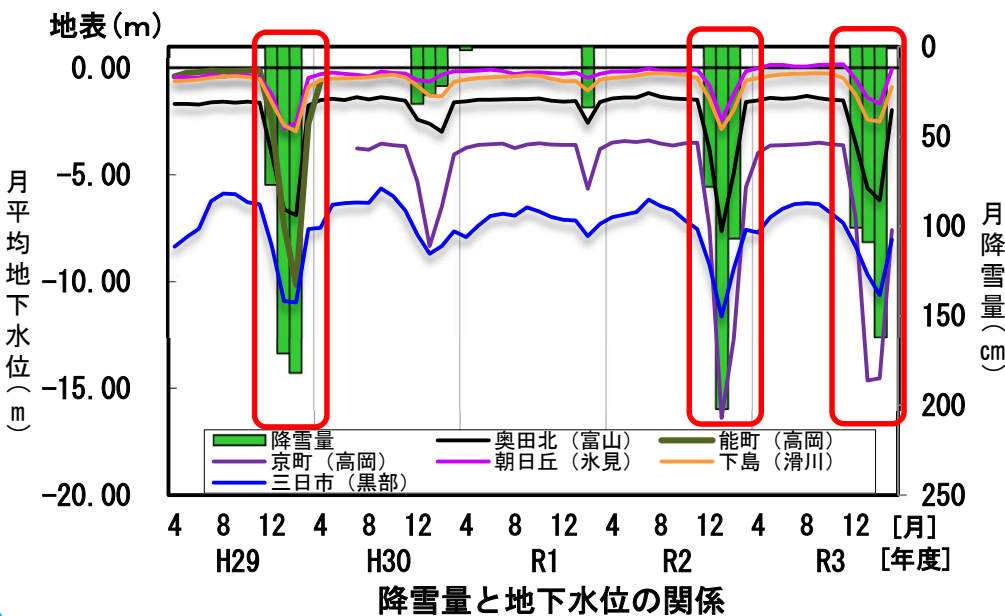
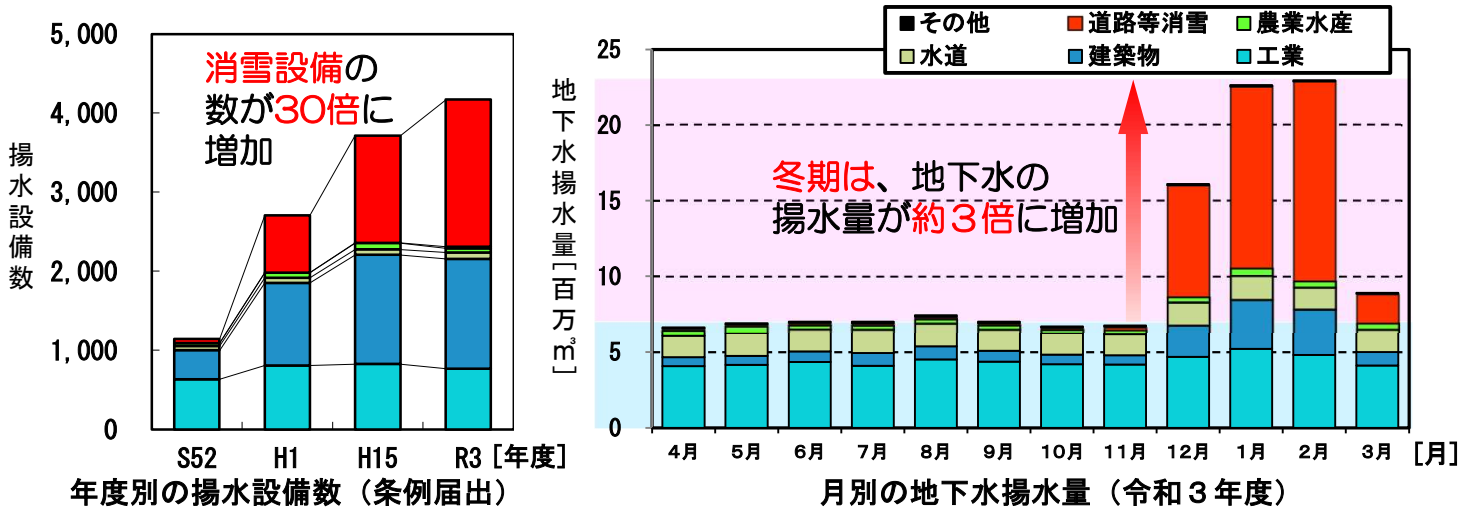
地域の名水

私たちの暮らしや産業に欠かせない地下水。
とやまの恵まれた地下水環境を未来に残すため、
保全と適正利用に取り組みましょう。



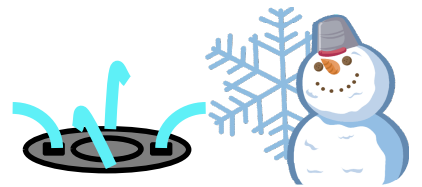
降雪時には、地下水位が大きく低下

富山県では、道路や駐車場の消雪設備が年々増加しており、降雪時には、これらの消雪設備が一斉に稼働することにより、地下水位が大きく低下します。



降雪量が多いほど消雪設備の稼働が増加

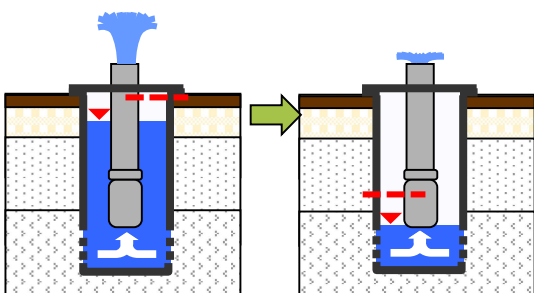
地下水位が大きく低下



地下水を過剰に使うと、井戸涸れや地盤沈下などが発生するおそれがあります。

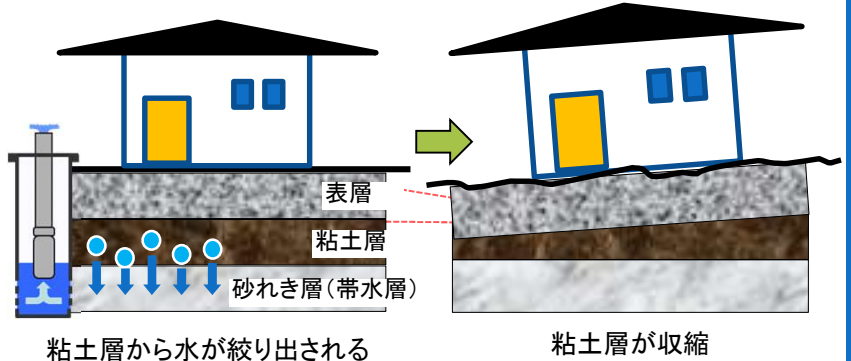
井戸涸れ

地下水位が下がり、汲上げ困難に



地盤沈下

地下水の過剰汲上げにより、地盤が収縮



貴重な地下水を無駄なく、皆で利用するために

1. ご家庭や事務所での節水

- ・地下水を水源とする蛇口のこまめな開閉
- ・シャワー時間の短縮
- ・節水こまの装着 など



2. 工場・事業場での節水

- ・水温に応じた工程の段階配置
- ・貯水槽と水位センサーの利用
- ・水の循環利用 など

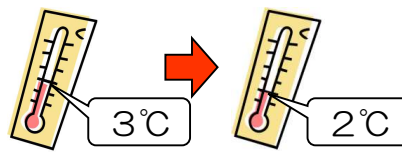


こちらも参考に！（富山県HPから検索）
 左：地下水節水事例集
 右：消雪設備維持管理マニュアル(概要版)

3. 道路や駐車場の消雪設備の適正管理

対策① 降雪検知器の感度調整

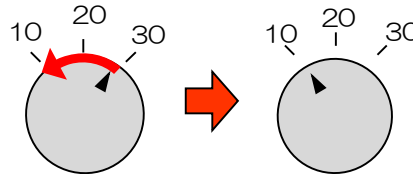
降雪検知器の設定温度が高い場合、降雪がなくても稼働することがあります。適切な温度設定を行いましょう。



気温の設定
 3°C ⇒ 2°C に変更
 約5%の
 節水・節電効果！

対策② 残雪処理時間の短縮

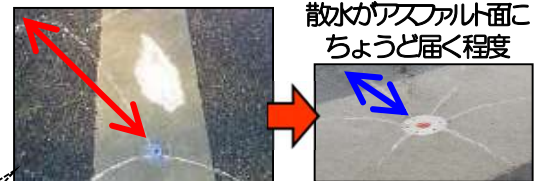
雪が止んでから散水停止までの時間を長くすると、雪が止んでも散水が続きます。適切な時間設定を行いましょう。



残雪処理時間
 30分 ⇒ 10分に変更
 約13%の
 節水・節電効果！

対策③ 散水量の調整

散水量が多すぎると、水が路面に溜まり、歩行者へ迷惑となるとともに、貴重な地下水も無駄になります。適切な散水量となるようノズルの調整を行いましょう。



散水がアスファルト面
 ちょうど届く程度

×過剰な散水

○適切な散水

☆散水量の目安 1㎡あたり
 車道 0.25 ℓ/分
 歩道・駐車場 0.3 ℓ/分



散水量 0.3 ⇒ 0.25 ℓ/㎡・分に変更
 約17%の節水効果！

節水・節電による効果

10%の節水で地下水位の低下が**0.5m緩和**※

※市街地での模擬計算例(富山県環境科学センター年報(平成28年度版))

ポンプの稼働時間を減らすほど、電気代も節約！

1時間あたり 80～200円の節約※

※7.5kWのポンプの場合。電力プラン等により異なる。

地下水位低下注意報/警報 (富山市、高岡市)

●地下水利用が特に多い**富山市、高岡市**については、**地下水位が注意喚起水位を下回り、今後も水位低下が続くと見込まれる場合に、「地下水位低下注意報/警報」を発令**します。

一時的に可能な範囲で、いつもより少し多めに



発令時は、節水へのご協力をお願いします。
 (例) 不要不急の地下水利用の停止、一時的な水源の切替え 等



現在の地下水位
 (<http://chikasui-toyama.jp>)

富山県 地下水位

検索

地下水を守り、未来に残すために



1. 地下水の守り人

とやまの豊かで清らかな地下水を次世代に引き継ぐため、県と公益財団法人とやま環境財団では、平成24年度から、消雪設備や工場等での節水、名水・湧水等の保全活動に関心のある方、積極的に取り組んでいただける方を「地下水の守り人」として登録し、地域に根ざした地下水保全活動を推進しています。

地下水の守り人の活動例

消雪設備の節水



無駄な散水がないか見回り、散水量を調整 など

工場・事業場での節水



地下水利用量の見直しや植樹活動など

名水・湧水の保全



地域の名水等の清掃活動、名水を活用した地域おこし など

地下水に関する環境教育



地下水を育む森の働きについて学ぶ学習会での講演 など

「地下水の守り人」に登録するには

講習会等での情報・意見交換

「地下水の守り人」の募集時に、養成講座を受講または実務経験者等（消雪設備、工場等の地下水利用設備の管理経験をお持ちの方、「地下水の守り人」の活動を引き継ぐ方）登録申請を行うことで、登録いただくことができます。

2. 地下水保全活動等への参加

地下水を育む森づくりや地域の名水の清掃、水辺の観察会など、地域の活動団体や事業者、行政などが開催する地下水やその源に親しみ、守り育てる活動への参加



発行：富山県生活環境文化部環境保全課

TEL 076-444-3144 FAX 076-444-3481
(公財)とやま環境財団

TEL 076-431-4607 FAX 076-431-4453